

安全にご使用いただくために必ずお読みください。

アンティーク
ホワイト

室内用

品名: 猫用ケージ



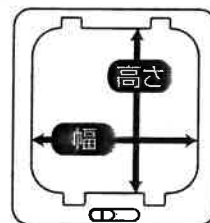
注意

- 本品は猫用です。猫以外には使用しないでください。
- 本品は室内用です。屋外では使用しないでください。
- 人やペットが破片等を誤飲しないように注意してください。万一、誤飲した場合は各医師に相談してください。
- 幼児・子供には絶対に使用させないでください。
- 空袋は幼児・子供・ペットがおもちゃにしないように注意してください。
- 本品の中に人が入ったり、上に乗ったりしないでください。
- 組立て時には幼児・子供・ペットを近付けないでください。また家財・床等にキズがつかないように注意してください。
- 破損や事故の原因となりますので、不当な改造や修理はしないでください。
- 飼い主の目の届く範囲で使用してください。
- 使用前に破損箇所がないかを必ず確認してください。
- 破損や事故の原因となりますので、開閉時には十分注意してください。
- 猫が嫌がる場合は、無理に使用しないでください。
- 転倒や破損の恐れがありますので、床面が水平で強度のある場所で使用してください。
- 使用時には必ずキャスターをロック状態にしてください。
- 屋根面の上に物を置かないでください。
- 本品の中や多機能ステップの中に猫を入れたまま移動させないでください。
- 床面の材質等によっては、キャスターのキズ・跡等が残る場合がありますので注意してください。
- カビ・サビ等の原因となりますので尿や水等でぬれないよう注意してください。
- 倒れやすい物や破損しやすい物のそばで使用しないでください。
- 火気や水気のそばでの使用や保管はしないでください。
- 幼児・子供・認知症の方・ペットのふれない所に保管してください。

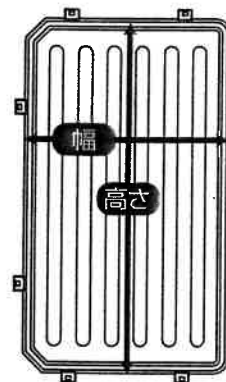
組立てサイズ・重量

外 寸 : 約 幅71.0×高さ95.0×奥行57.5(cm)
 ※キャスター取付け時
 内 寸 : 約 幅61.0×高さ88.0×奥行51.0(cm)
 ステップ : 約 幅27.5×高さ3.0×奥行48.0(cm)
 スライドドア開口部 : 約 幅26.5×高さ47.0(cm)
 ねこドア開口部 : 約 幅18.5×高さ18.5(cm)
 重 量 : 約 10kg

【ねこドア開口部】



【ステップ】



材 質

フェンス : 鉄
 底トレイ : ポリプロピレン
 ステップ : ポリプロピレン
 プラスチックパーツ : ABS樹脂
 ポリプロピレン

適応体重 ~8kg

※上記以上の負荷がかかりますと破損の恐れがあります。十分に注意してください。

お手入れ・保管方法

- いつも清潔に保ってください。フェンスが汚れた場合は乾いた布等でふき取り、底トレイ・ステップは水を含ませた布等でふき取ってください。
- 熱湯・漂白剤・ベンジン・シンナー・アルコール等は使用しないでください。
- 直射日光・高温多湿の場所をさけて保管してください。

案 内

- ★愛猫の性格・性質等をご理解のうえ、お選びください。
- ★商品の仕様は予告なく変更する場合があります。
- ★廃棄する場合は、各自治体の指示に従ってください。
- ★品質管理には万全を期しておりますが、お気づきの点がありましたら当社までお問合せください。



Lot. WA 13

販売元

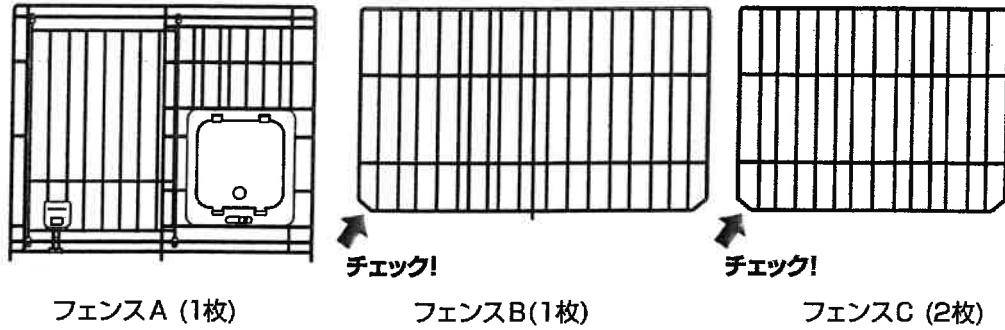
コーナン商事株式会社
 大阪府大阪市淀川区西宮原2丁目2番17号

原産国: マレーシア (MADE IN MALAYSIA)

セット部品内容

※開封時に全ての部品があるか、必ずご確認ください。

フェンス下部

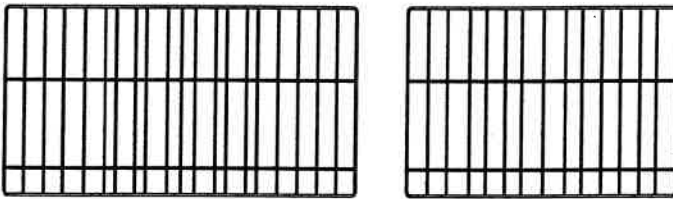


フェンスA (1枚)

フェンスB(1枚)

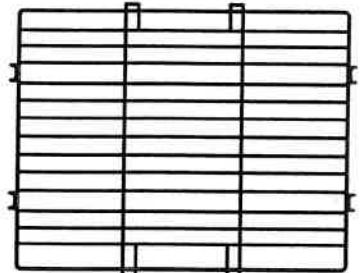
フェンスC (2枚)

フェンス上部



フェンスD (2枚)

フェンスE (2枚)



屋根面 (1枚)



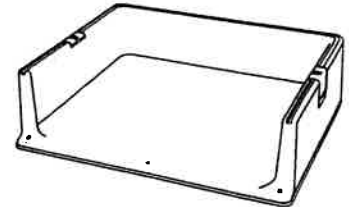
コーナージョイント(4個)



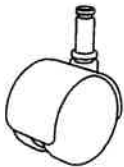
ジョイント(16個)



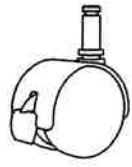
上下ジョイント
(8個)



底トレイ
(1個)



キャスター
(2個)



ストッパー付
キャスター
(2個)



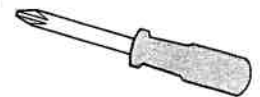
プレート付
キャスター
(1個)



ネジ
(4本)

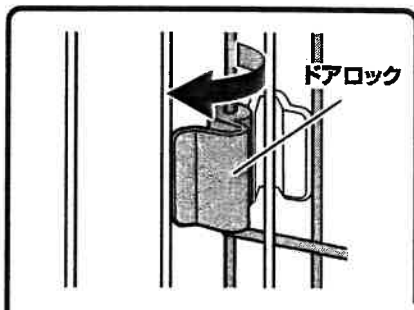


ステップ(2個)



付属のネジに合った
プラスドライバーを
準備してください。

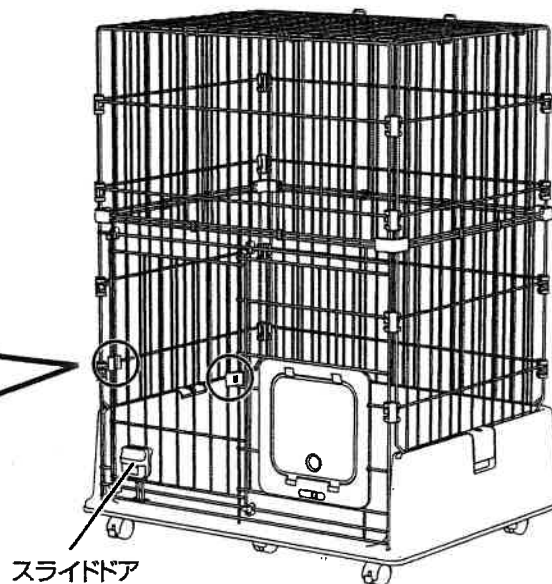
完成図



図のようにドアロックを回転させることで、ロックができます。
(右側のみ開閉どちらの状態でもロックができます。)

※ドアをしっかり固定できているか確認してください。

※ドアが完全に開いた(閉じた)状態でなければロックできません。



※外出の際は必ずスライドドアを開放し、猫を閉じ込めないようにしてください。

組立て・取外しの注意

▲ ツメや指に注意してください。

※ケガや破損の恐れがありますので、2人以上で行ってください。※広い場所を必要としますので、スペースを確保してください。

※キズがつかないように床にシート等を敷いて行ってください。

※電動工具は使用しないでください。

1 キャスターの取付け方法

※床面の材質等によっては、キャスターのキズ・跡等が残る場合がありますので、シート等を敷いて設置することをおすすめします。

1 底トレイを裏返し、キャスターと
ストッパー付キャスターを四隅の丸穴に
奥までしっかりと差し込みます。

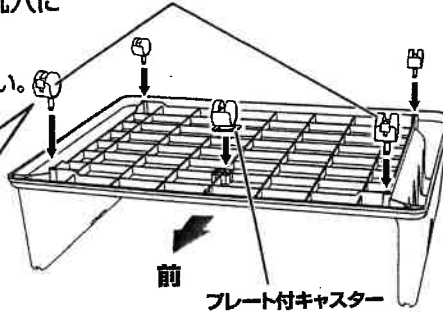
※前側にストッパー付キャスターを取付けてください。

ストッパーを下に降ろすと
ロックがかかります。

注意!

使用時はサークルが動かない
ように必ずロックをしてください。

ストッパー付キャスター



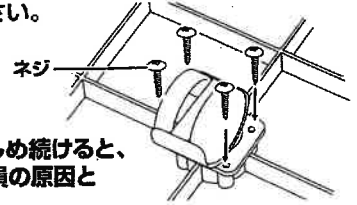
2

プレート付キャスターはプラスドライバー
を使用して付属のネジで取付けてください。

※ネジははじめに4ヶ所で軽くとめ、位置を
調整してから対角線の順番で強くしめて
ください。

注意!

無理にネジをしめ続けると、
空回り等の破損の原因と
なります。



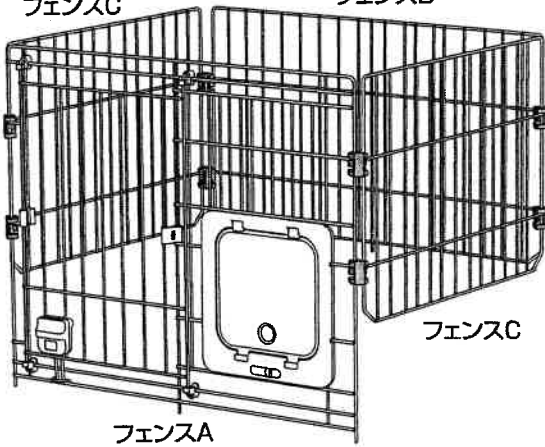
2 フェンス下部・上部の組立て方法

※組立て時は、キャスターが動かないようにロック状態にしてください。

1 **フェンス下部** を組立てます。

フェンスの向き・上下に気をつけてください。

フェンスC フェンスB

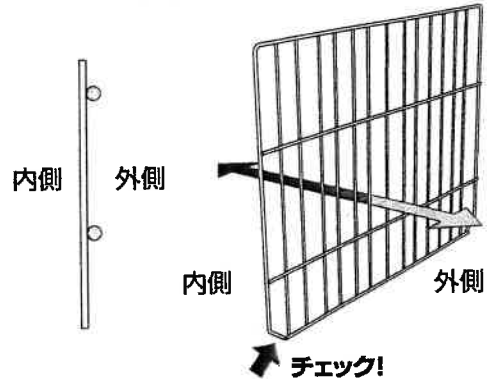


ジョイント

ジョイントを外枠と横線にはめ込み
押し下げてください。

チェック! フェンスは横線が外側です!

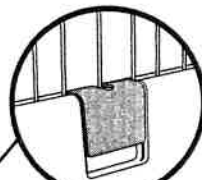
【フェンス横断面図】



2 ①フェンス下部を組立て、底トレイの溝と穴に
しっかりとはまるように設置し、バックルで固定してください。

②フェンス下部の上方四隅にコーナージョイントを
しっかりと取付けてください。(4ヶ所)

コーナージョイント



※バックルは開いておき、
フェンスの横線を挟んで
固定してください。

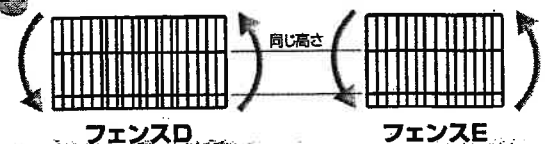
3

フェンス上部 を組立てます。



チェック! フェンスは横線が外側です!

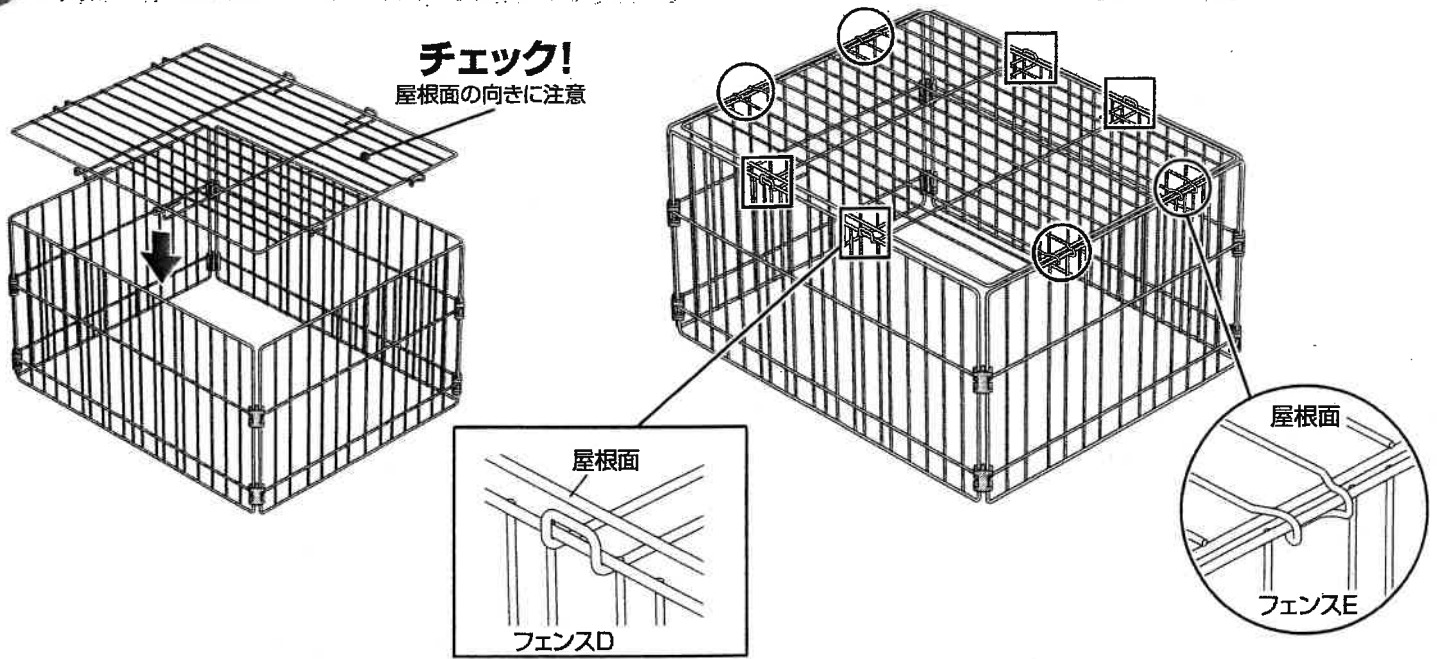
フェンスDとフェンスEは上下を逆にする事で
ステップの取付け高さを変更できます。



※フェンス上部の横線の高さがすべて同じ位置になるように組立ててください。

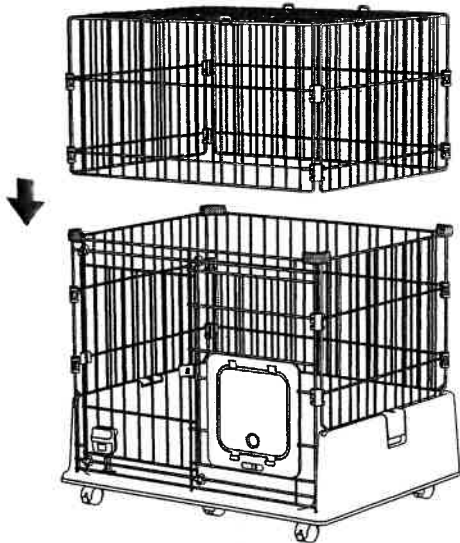
4

屋根面をDに重ねてください。
図のように屋根面がフェンス上部に掛かっているかをしっかりと確認してください。(計6ヶ所)



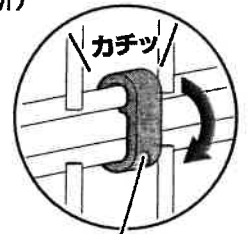
5

Dのコーナージョイントに
Eがしっかりとはまるように取付けてください。



6

上下ジョイントで、フェンス上部とフェンス下部を
しっかりと固定してください。(計8ヶ所)



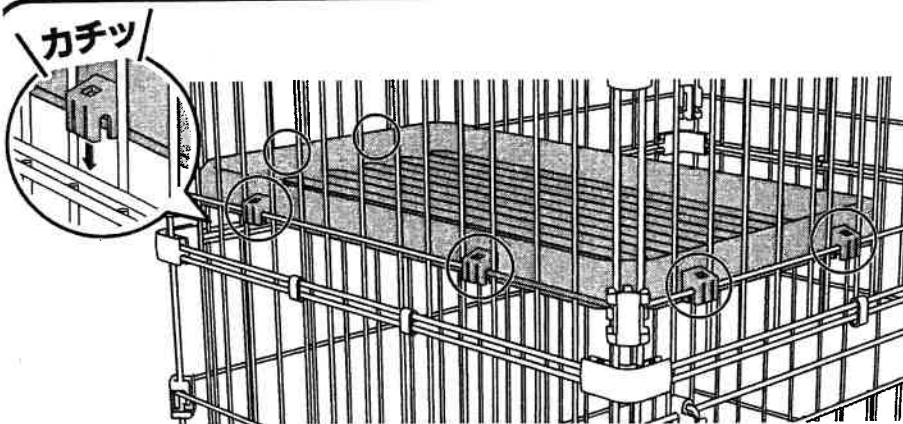
上下ジョイント

側面は
右から6番目・左から6番目に
取付けてください。

正面・背面は
右から7番目・左から7番目に
取付けてください。

※上下の向きに注意してください。

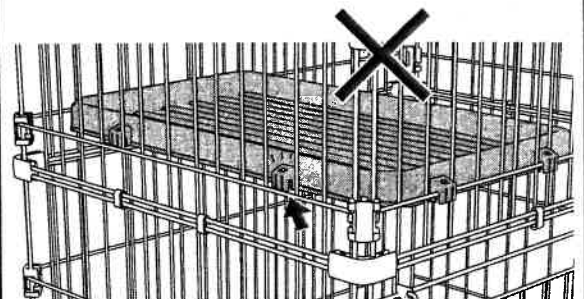
③ ステップの取付け方法 愛猫の体型や運動量に合わせて、取付け位置や数を調節してください。



図のように、全てのステップ
のツメをカチッと音がする
までしっかりとフェンスに
取付けてください。(6ヶ所)

注意! 定期的に状態を確認し破損や変形が
見られるときは使用を中止してください。

! ツメが宙に浮いた状態は不安定になり
危険ですので、絶対に全てのツメを
フェンスに取付けて使用してください。



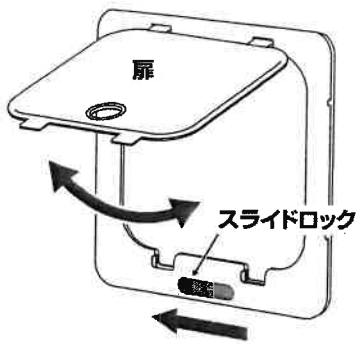
ねこドアの使い方

⚠ ツメや指に注意してください。

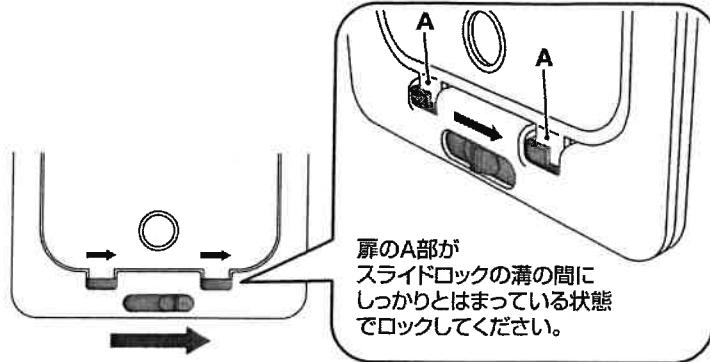
スライドロックを左に動かすとオープン状態になり、扉が開きます。

右に動かすことでロック状態になります。

※ロックはカチッと音がするまでしっかりと動かしてください。

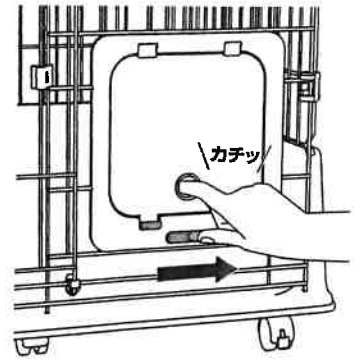


【オープン状態】



【ロック状態】

扉のA部分がスライドロックの溝の間にしっかりとハマっている状態でロックしてください。



人差し指を扉の穴に入れ扉の位置を調整しながら親指でスライドロックを操作するとロック位置が合せやすいです。



一時的にロックをすることで事故防止に...

- 部屋の掃除中の脱走防止のために
- 発情期や興奮して攻撃的になったときに
- お客様が訪問されたときに
- 人の食事中に食卓へ上がってこないために 等

ねこドアのしつけ方

猫が自由に出入りできるようになるためのしつけの一例です。

様子をみながら、猫が覚えるまで毎日繰り返して行ってください。
嫌がる場合は無理に使用したり、しかりしないでください。

ケージに入る

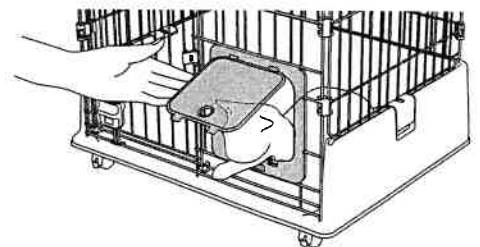
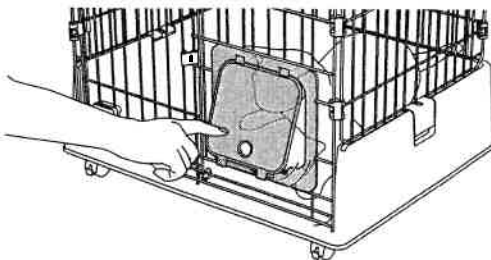


猫をねこドアの前に連れて行き頭を扉に優しく押し当てて中に入れてください。

ケージの中にフードやおやつ・玩具を置き興味を誘うと効果的です。

ケージから出る

- ① 扉を揺らして興味を引きます。
- ② 近づいてきたら扉を外側に半分ほど開いて猫を外に誘導してください。
- ③ 猫の頭が扉にふれたら静かに扉から手を離します。



猫が自ら出てこれるようになるまで①～③をくり返します。
ねこドアのすぐ近くにフードやおやつ・玩具を置き、興味を誘うと効果的です。



ねこドアは、普段はオープン状態にしておき、いつでも自由に出入りできるようにしてください。
ねこドアから出入りをする事で、ケージ内を自分のテリトリーと認識しやすくなります。
猫にとってケージ内が安心できるくつろぎの場所になることがポイントです。